

# 75 比婆山水源の森



## 1. 森林の状況

面積: 1,512ha 標高: 800~1,280m

森林の種類: 人工林30%天然林70%

主な樹種: ブナ・ミズナラ・クリ・スギ・ヒノキ(針葉樹30%広葉樹 70%)

林齢: 30~353年

制限林の指定:

比婆道後帝釈国定公園 昭和38年

水源かん養保安林 昭和48年

## 2. 水源の状況

種類: 湧き水、流水(西城川)

利用状況: 水道280戸1,100人、農業用水300戸260ha、生活用水430戸 1,500人、江の川下流の市町村の農業用水や生活用水を供給

水源の流量: 236,000m<sup>3</sup>/日

## 3. 地域の概況

比婆山水源の森は、広島県の北東部、島根県との県境に位置し、江の川の源流域として、広島県の重要な水源であり、県北部の市町に水を供給しています。また、古事記に登場する、国生みの女神「伊邪那美命(イザナミノミコト)」の御陵がまつられている山として古来から信仰の対象とされ、古くから人と森の関わりが深いところでもあります。

比婆山稜線付近は、草原の多い中国山地には珍しく、うっそうとしたブナ林に覆われています。このブナ林は、日本海型、太平洋型の両方の型の間を示すブナ林を形成しており、この地域はクロモジが多いことから、「ブナ・クロモジ型」といわれ、日本のブナ林の南限としても重要な位置をしめ、日本のブナ林を調べる上で、貴重な森であり、国指定の天然記念物にも指定されています。

比婆山の裾野は、明治百年記念事業の一環で「ひろしま県民の森」として、宿泊施設・キャンプ場・スキー場・自然観察道などが整備されており、県民の憩いの場、青少年の野外活動の場として、四季を通じたレクリエーション基地として利用されています。

所在地: 広島県庄原市西城町大字油木

## 4. アクセス

鉄道: JR芸備線「備後西城駅」下車、タクシー30分で県民の森 車: 中国自動車道「庄原IC又は東城IC」からとも50分で県民の森

問い合わせ先: 県民の森公園センター Tel 08248-4-2011